

夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議 要旨

会議名	夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議（第 8 回）
日時	平成 31 年 3 月 7 日（木）18 時 30 分～20 時 30 分
出席	<p>藤本知香、秋元洋子、井村良英、唐亀康司、早川郁子、宮田章子、米原立将、石井直行、坂下香澄、佐藤米子、中村ひとみ、山中ゆう子、栗原一雄、高原麻子、小川素直、上原明日香、丹野日和、松本零（委員名簿記載順・敬称略）</p> <p>[事務局]吉田子ども家庭部長、伊藤子育て推進課長、二階堂、海野、木村</p> <p>[保育課]三輪保育課長</p> <p>[株式会社地域計画連合]相羽主任研究員、柳坪主任研究員</p>
欠席	田中史子、畔田世紀子、井上満、野村哲、安部芳絵、田中美保、進藤真莉恵、飯田飛鳥、齋藤陽璃
配布資料	<p>(1) 委員名簿（平成 31 年 3 月 7 日現在）</p> <p>(2) 保育の量の確保方策について</p> <p>(3) 第 4 次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン市民意向調査結果（速報）</p> <p>(4) 第 3 次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン振り返り結果シート</p> <p>(5) 第 3 次 夢立て・たちかわ子ども 21 プラン 成果指標 主な取組指標（実績）</p> <p>(6) 第 3 次 夢立て・たちかわ子ども 21 プラン</p> <p style="text-align: right;">平成 29 年度推進状況（施策目標 1～6）</p>
会議場所	立川市役所 2 階 208 ・ 209 会議室
<p>1. 委員の任命について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井上和子委員に代わり、同じく家庭的保育事業の分野からタンポポ保育室・秋元洋子氏を任命。 <p>2. 教育・保育の利用定員について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育課長より資料(2)に基づき説明。 <p>3. 市民意向調査の結果（速報）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンサルタントより資料（3）に基づき説明。 <p>4. 第 3 次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン平成 29 年度の進捗について</p> <p>前回の推進会議に引き続き、3 つの班にわかれてグループワークを実施。また、同時に、資料（4）に基づき、第 3 次プランの総括として「市民ができること」についての意見交換を行った。</p> <p>【主な意見】（各班の発表）</p> <p>(1) 1 班（施策目標 1 と 6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策目標 1 「子どもの権利を尊重します」に関して。市民意向調査の結果も踏まえ、「子どもの権利」をもっと知ってもらうための取組が必要→他自治体の具体的な取組（母子手帳等への記載、子どもの権利条例など）も含めて議論を行った。 ・施策目標 6 「地域のあらゆる構成員が連携・協力して事業を推進します」に関して。子ど 	

も会への入会率が減ってきている背景として保護者の負担が多いことが考えられることから、もっと地域の人などが協力できないかという意見があった。また、子どもの居場所に関連して、子ども食堂における食材の保存場所や運営資金についても市民が協力できる仕組みができないかという意見が出された。

(2) 2班（施策目標2と4）

- ・ 施策目標2「ひとりひとりに応じた子育てを支援します」に関して。(1)「地域における子どもの居場所づくり」については、本当に子どもが必要としている、また、大人も子どもに用意したい居場所というのはどんなものなのだろうか、まずそこをきちんと大人と子どもが話し合える、そういう場が必要なのではないかという意見が出された。
- ・ 施策目標2(2)「青少年の育成・支援」に関して。子ども会加入率の低下の背景には自治会加入率があるのではないか。例えば防災を基本にした自治会として、大人が参加、取り組むことによって、子ども会につなげていくのはどうかという意見が出された。
- ・ 施策目標4(1)「母と子どもの健康支援」に関して。妊婦の段階から生まれるまでの支援の充実の必要性や、子どものうちから、生まれてから亡くなるまでのライフステージについて学び、関わっていく必要があるのではないかという大きな話に繋がった。
- ・ 施策目標4(2)「家庭における子育ての支援」に関して、それぞれの子育てひろばでやっていることが似通っているので、特徴を持った取り組みが必要なのではないかという意見があった。
- ・ 施策目標4(3)「子育てと仕事の両立支援」に関して、両立支援は大事だが、本当に仕事をしなければならぬ方への支援も必要、また、父親の育児参加、地域の方の支援など、育児の孤立化防止も求められているという意見がだされた。

(3) 3班（施策目標3と5）

- ・ 施策目標と3と5に共通することとして、オーダーメイドの支援や、1人の困っている人にたくさん関わる人が必要という話になった。実現のためには、予算がつくのが一番かもしれないが、予算はついた分だけしか人が入らないと考えた時に、いろいろな人が一人ひとりの助けを必要としている人に関われるような文化や、そのような雰囲気醸成するところをしっかりとお金を使う。そういった環境の中で、学んだ人や、関われるようになった人がどんどんと地域が増えていけば、これらの施策目標が実質的には実現ができるのではないかという話につながった。

5. その他

<各委員からの報告>

- ・ 子ども委員：子どもの権利を啓発するクリアファイルは9月完成を目指して作成中。
(事務局より) 子ども委員のクリアファイルと同時期に「こどもとおとなのはなしあい in 市議会議場」で提案された第六小学校「富士山ホテルモノレール」については3月2日から4月30日までの2か月間、モノレール車内にポスター掲載。合わせて、モノレールの駅構内に、学んだことの成果を展示する展示コーナーを設置。
- ・ チャイルドラインたちかわ：子どもの権利を学ぶ研修を3/10に安部先生を講師で開催。
- ・ 立川いったい音楽祭り実行委員会：5月開催予定。

- ・たまがわ・みらいパーク企画運営委員会：2/1に星空観察会を開催した。3月26日から4月3日、土日を除く7日間、子ども食堂実施予定。
- ・キラリっ子ファミリーカフェ：世界自閉症啓発デーに合わせたイベント開催予定（4/2@子ども未来センター）
- ・社会福祉協議会：外国にルーツがある子どもへの支援について学習会 3/12 16:00～
- ・手をつなぐ親の会：次回より委員交代予定

次回会議

- ・平成31年5月15日（水）午後6時30分から市役所208.209会議室

次々会議

- ・平成31年5月29日（水）午後6時30分から市役所208.209会議室

以上